

令和6年度 にいがた市民大学講座プログラム（案）

「マンガ・アニメ文化と新潟」

1 趣 旨

マンガ・アニメは日本文化を代表する表現であり、メディアであり、産業です。新潟から多くのマンガ家とアニメのクリエイターが生まれました。そして、いま新潟ではマンガ・アニメの研究・教育・産業育成がユニークな発想で実践されています。本講座は、世界に類をみないアニメ中間素材のアーカイブや、商業アニメーションに特化した唯一の映画祭である新潟国際アニメーション映画祭の開催など、新潟でマンガ・アニメの研究・教育・創造に携わる講師陣とともに、マンガとアニメが秘めるさらなる可能性を探っていきます。

2 曜日・時間 土曜日 午後2時 ～ 午後4時

3 実施方法 ハイブリッド方式（見逃し配信あり）

4 講座コーディネーター

新潟大学経済科学部 教授

新潟大学アジア連携研究センター長 アニメ・アーカイブ研究チーム共同代表

石田 美紀

5 主な受講対象者（ターゲット）

マンガ・アニメに関心のある市民、大学生

6 プログラム・講師

回	日時	テーマ（25字以内）	内 容（60字以内）	講 師
1	10/5 (土)	私にとってのマンガとアニメ	少年時代にマンガ家を目指し、その後アニメ制作のさまざまな工程で活躍してきた渡部氏から、マンガとアニメの関係について学びます。	開志専門職大学アニメ・マンガ学部 講師 渡部 英雄
2	10/12 (土)	アニメ中間素材から考える声優の演技	キャラクターに息を吹き込む声優の演技は、映画や舞台の演技とは異なります。そのパフォーマンスの特徴をアニメ中間素材から考察します。	新潟大学経済科学部 教授 石田 美紀
3	11/2 (土)	新潟のまちをモデルとした架空都市の構築	物語世界はどうやって創造されるのか？『王立宇宙軍 オネアミスの翼』の監督である山賀氏から、現実を出発点に架空都市を作ることを学びます。	アニメ監督 山賀 博之
4	11/9 (土)	公開候補 世界における日本アニメ	日本アニメは本当に凄いのか？新潟国際アニメーション映画祭の設立メンバーである堀越氏から、世界の映画市場におけるアニメの位置を学びます。	開志専門職大学アニメ・マンガ学部 教授 堀越 謙三
5	11/16 (土)	公開候補 アマチュア同人誌と商業誌、マンガ表現とマンガ教育	商業マンガと同人誌の双方で精力的に作品を発表されてきた belne 氏から、商業誌、同人誌、大学それぞれのマンガ教育が果たす役割について学びます。	開志専門職大学アニメ・マンガ学部 教授 belne

回	日時	テーマ (25 字以内)	内 容 (60 字以内)	講 師
6	11/23 (土)	アニメ療法	『アニメ療法』の著者である精神科医パントー氏から、心を元気にするエンターテイメントとしてのアニメの使い方について学びます。	精神科医 医学博士・哲学博士 パントー・フランチェスコ